

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		
中学校		
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達成状況 】

○ 計画どおり実施できた。
□ 計画したが、一部実施できなかった。
□ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

剣淵小学校において、トイレ便器の洋式化と配水管設備の改修を実施した。このことにより衛生的で明るく安心して行けるトイレ環境へと改善することができた。 また、同校に太陽光発電設備を導入し、プレイルームに発電量表示パネルを設置したことにより、環境教育への意識向上を図ることができた。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達成状況 】

○ 計画どおり実施できた。
□ 計画したが、一部実施できなかった。
□ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

剣淵高等学校において作物実習室の建替えを実施し、農業実習における安全性の確保が図られた。また、同建物に籾摺り機や籾・大豆乾燥機を入れ替えたことで、農業実習の効率化と快適な教育環境の整備を図ることができた。
--

2 事後評価の時期及び方法について

平成25年3月26日開催の教育委員会議において事後評価を行うとともに、時期施設整備計画の検討も実施した。また、その結果を剣淵町のホームページに掲載し公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

平成23年度から24年度にかけての施設整備計画に計画していた事業において、すべて計画どおりに実施することができた。今後の施設整備としては剣淵中学校と剣淵高等学校への太陽光システムの導入を第5期剣淵町総合計画に計上しているが、剣淵小学校における外壁や屋上防水設備、暖房設備の改修などの大規模改修の整備計画を作成する必要があることや、剣淵中学校のバリアフリー化の推進を図る必要もある。また老朽化している教員住宅の改修建設に係る整備計画の策定なども進めなくてはならないため、施設整備の優先度、緊急度を比較検討し実施していく。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称

剣淵町公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体

剣淵町

3 計画期間

平成23年度

～

平成24年度

4 個別事業一覧

都道府県名	北海道
市町村名	剣淵町

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
剣淵小学校	③	606	大規模改造(トイレ)	校		○	平成24年9月14日				
剣淵小学校	③	2301	太陽光発電			○	平成24年9月28日				
剣淵高等学校	④	1101	一般施設		S	○	平成24年11月15日				
剣淵高等学校	④	1106	特別装置			○	平成24年9月25日				